

# 第20回 介護保険に関する懇話会

豊田加茂医師会が描く在宅医療のビジョン

「超高齢社会でも地域に住む人が不足なく医療が受けられる状態を維持する」を目標に  
介護保険制度が20年の歩みを進めている中、さらに医療・介護・福祉が連携し、  
最後まで自分らしく生活できる地域づくりのために  
できることを考えてみませんか

**日時**

2020年 3月 7日（土）14：30から18：00

**場所**

名鉄トヨタホテル 7階「金扇の間」

**対象**

医師 及び、医療、在宅医療、介護に関わる多職種の皆様

**申込み**

裏面の申込書にご記入の上 2月28日（金）までにFAXにてお申込みください

挨 拶 豊田加茂医師会長

渡邊 真 先生

総合司会 豊田加茂医師会理事

柴原 弘明 先生

## 特別講演

### 「介護保険20年の振り返りとこれから」14:45～16:10

座長 豊田加茂医師会副会長 加藤 真二 先生

講師 国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター長 遠藤 英俊 先生

名古屋大学医学部大学院修了、米国国立老化研究所客員研究員を経て、国立療養所中部病院内科医長、国立長寿医療センター包括診療部長などを歴任され、平成26年4月1日に高齢社会に関わる人材育成を目的として開設された長寿医療研修センター長に就任される。認知症専門医として、さまざまな認知症予防プログラムの開発、研究を主宰し、認知症に関する著書が多数あります。また、「介護保険認定審査会ハンドブック」なども執筆され、介護保険制度立ち上がり当初から深く関わっていたご経験から介護保険制度の20年とこれからについてお話をいただきます。

## 話題提供

### 「終末期の本人とご家族のケアについて」

16:15～17:15

講師 グリーフサポートぐわな 代表 矢田 俊量 先生

名古屋大学大学院理学研究科修了、東京大学にて理学博士号を取得後、米国NJ州立医科歯科大学RWJMS校病理学教室にて博士取得後研究員。帰国後、愛知医科大学分子医科学研究所研究員を経て、尊いご仏縁により生命科学の研究者が僧侶に転身。研究対象を「生命」から「いのち」へ。現、浄土真宗本願寺派走井山善西寺住職。専門は「グリーフサポート」。市民団体、公的機関にて遺族ケアの自助グループのファシリテーターを長年務め、三重県がん相談支援センター相談員、桑名市総合医療センター病院倫理委員・治験審査委員、大学非常勤講師などを歴任しつつ、現グリーフサポートぐわな代表。死別の悲嘆の臨床から、医療、特に終末期医療の現場で患者、患者家族、医療者と関わる中で得られた気づきについてお話をいただきます。



講演会後は・・・

参加費 無料

食事をしながら・・楽しく

「意見交換会」

で顔の見える関係づくり

&

「もしバナナゲーム体験」

是非ご参加下さい。



「縁起でもない」

「もしもの時のはなし」をしませんか？

～多様な価値観を

味わいましょう～

司会進行

矢田 俊量 先生



2020年3月7日(土)

## 第20回 介護保険に関する懇話会 申込書

☆☆☆ 意見交換会（食事つき）までのご参加をお願い致します ☆☆☆

☆参加費無料です☆

【 豊田加茂医師会 事務局行 FAX番号：0565-31-4318 】

所属機関名 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

	職種	氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※申込多数の場合は、1事業所当たりの参加人数を調整をさせていただ場合があります。こちらからの折り返しの連絡がない場合は、申込確定となりますのでよろしくお願い致します。

<問合せ先> 豊田加茂医師会 兼松 杉浦  
電話 0565-33-7773